

ぎんなん

発行所 ホーム
養護老人園
延命園
長崎市寺町32
(0958) 22-8563
(題字) 池田可宵先生

平成3年度は、ぎんなん新聞の新しいスタッフで心機一転、魅力ある新聞を皆様にお届けします。ご期待下さい。

どうぞ健康で ありますように

七夕に願いを込めて

今年も七夕がやって来ました。延命園では、七月七日が近づく折紙やら笹を用意して七夕づくりが始まります。

こと、一家をなしていた頃のこと、自分の現在の体のこと、それぞれに語り合いながら折紙やら短冊が仕上がっていきます。短冊には思い々の願いごと、現在の心境、好きな言葉、座右の銘など多彩で、飽きることを知りません。



—— 玄 関 前 で ——

今回はお年寄りの了解を得て短冊の紙上公開をしてみましよう。

☆ 入歯が良く合います様に ☆

☆ テレビより膝の痛みで知る予報 ☆

☆ 我がボケに気がつく程度でいたいボケ ☆

☆ 乙女の姿しばしとどめん ☆

☆ 人の世は悩めることの多けれど救い給えり大悲のちから ☆

七夕や天の川 ☆

世の中は何のへちまと思へども ☆

ブラリとしては暮らされもせず ☆

平成と書いているうち好きになり ☆

みなさん心合わせて仲良くいたしませう笑う門には福来たる ☆

What very kindly ☆
to your sky river ☆

沢山の短冊の中からその一部だけ紹介しましたが、如何でしたでしょうか？最後に我が園のホープ・I・M寮母さんの願い事は「べっぴんになりたい！」 ☆

大らかな気持ちでのんびりと



大久保 博 (大久保鮮魚店)

ホームの脇に観音様が微笑んでいらしゃいます。御住職の御心が察せられます。人はまず何よりも健康が第一、元気であれば健康への感謝が忘れられません。多年生活していると従病と云って何らかの病気をもっています。なかなか治りません。ならばいっその事病も体の一部と考え友達となる事です。すると以外と苦

になりません。朝起きるとまず体をのびし、大きく深呼吸して大らかな気持ちでのんびりと齷齪せず、ゆっくり生活するぞと体に身構えさせると不思議に感謝の気持ち湧いてきます。食は腹八分といいますがその事はそのまま心にもいえます。全ての事に二分の余裕が心の潤滑油となります。回りの協力があってこそ生きられるのです。感謝の心こそ長寿の秘訣と言えます。

調理より



今年は、雨が多い梅雨となりました。皆さんの身体が疲れやすいように、食べ物も大変いたみやすくなる時期です。一人、一人の注意、心づかい、思いやりが皆さんの健康につながると思います。食物、特に生物等、外部からの持ち込みは控え、私達が、真心を込めて一生懸命に作った食事を沢山、召し上がってください。暑い夏を、元気にのりこえましょう。

看護婦から



年齢79才、これは延命園の皆さんの平均年齢です。腰痛、尿失禁、物忘れ、フラフラ感、いろんな病気を持っています。今年も又、暑い夏がやってきました。この夏を乗りきる為には、まず健康第一、よく食べ、よく眠り、よく動く、出来るだけ自分の事は自分でする。意欲を持って動く事が健康の秘訣ではないでしょうか。今年も暑さに負けず皆さんがんばりましょうね。

若返ったばい長寿村 芝居にカラオケのど自慢

去る 5 月 14 日、15 日 東彼杵郡川棚町にある「長寿村」へ一泊旅行に出掛けました。男性 2 人、女性 14 人に職員 5 人が加わり、賑やかな顔ぶれ。相変わらず男の少ない旅行でしたが



そのぶん男性はモテモテ。頬のゆるみっぱなしの二日間でした。初日は、あたたかい出迎えを受けて先ず昼食に、ひきの良いうどんにバランスの良い具を盛り合わせた特製



長寿うどんに舌つつみをつづき、その後、

踊りに、一同ニヤニヤ。来年は、あなたも来ませんか？

中島川祭り

去る 5 月 3 日、長崎市民会館中庭にて中島川福祉ま

朝 10 時、利用者が家族に付き添われ来園。まず体操、歩こう会に参加される。今日は天気が良いので屋上にてゲートボールをホームの入所者と一緒に楽しまれる。

り、職員と話をしたりしてくつろいでおられる。時計が 3 時をまわると、家族の方が迎えに来られ、帰宅される。お申し込みは直接延命園

おいでまっせ
やっていますよ
デイサービス

初め「私は出来ませんから」と尻込みされるが、チームの応援にも助けられ最後まで参加。軽く体を動かした後は食欲も進み、昼食も全部食べられる。

- ・利用日 水曜日 金曜日（入浴可）
- ・時間 午前 10 時～午後 3 時
- ・費用 食費のみ



つりが開催されました。店先には、何ヶ月も前から一針一針熱心に縫いあげた手提げ袋や、製作を例年より少し早く始めた為か、細かい所まで本物そっくりにていねいに作られた色取々のペーパーフラワーが並べられました。我が延命園の売り子さん達は手慣れたもので、「いらっしやい」の掛け声はおろか他の店からの情報入手までするといったベテラン振りを発揮。商品も無事完売し予想外の売上に疲れも一度に吹き飛んだ様子。一時は心配された空模様も一転、絶好のバザー日和となり、終日賑やかに暮れました。

当日及び今迄の収益金は島原の被災者へ送りました。本物とどっちがきれい？

ペンのしずく
お金があったら、イラクに飛んで行って、フセインさんに逢うて、話したい。戦争は止めて下さい。って。と言って白いテーブル掛けの

- ・百武 工 89 才
- ・松浦ツエノ 87 才
- ・佐藤ハル 89 才
- ・大黒コフシ 89 才
- ・井手籠秀子 91 才

ようこそ 延命園へ

13日	散髪奉仕	金子 様
18日	鶴鳴高校	
25日	インターアクト	様
26日	古町教会	様
10日	散髪奉仕	金子 様
18日	増田水産	様
1日	散髪奉仕	金子 様
2日	子供を守る母の会	様
3日	磨屋地区	
6日	民生委員協議会	様
18日	中山身語正宗	様
18日	女子商業高校	様
20日	鶴鳴インター	様

8月15日は、46回目の終戦記念日。(も)